

ここが大好き



【学校教育目標】
夢におかって 今 キラリ
 - なかよく・かしこく・すこやかに -
 令和6年8月30日
 大仙市立南外小学校

3年生 大仙市めぐり ふるさとの魅力がまた一つ

27日（火）、3年生の社会科の学習「大仙市めぐり」がありました。市の西端に住んでいる子どもたちが、中心部の見学をしながら東端にあたる太田地区まで足を伸ばしました。

子どもたちははじめに、市の中心部を一望できる姫神公園に向かい、住宅の多い場所や道路、鉄道の様子をとらえてから大曲駅前に移動しました。これまで個人的には行ったことがある子どももいましたが、みんなで見る繁華街は発見が多く、南外との違いも確認できた様子でした。その後、古四王神社や払田の柵などの歴史的な場所を通り、大台スキー場に向かいました。雪のないスキー場もまた、子どもたちにとっては新鮮な経験で、広い大仙市を目の当たりにできただけでなく、土地の使われ方や高低差なども



実感することができました。次にここに来るのはスキー教室です。リフトに乗りながら、夏と冬の景色の違いにも目を向けてほしいと思います。

ご覧になりましたか？

渡部分水家資料展

新聞やテレビでも紹介されていますが、大仙市アーカイブス（旧双葉小学校）において、現在、「渡部分水家資料展」が開催されています。渡部分水家は南檜岡地域で、代々村長や肝煎りを務めており、近世から近代にかけて村の中心的な役割を担ってきたと聞いております。村の経営や文化のさきがけとなる活動に関わった記録も残されており、地元南外にとっては魅力を再発見できる資料展でもあります。お時間のある方はぜひ足を運んでみてください。

なお、アーカイブスには他にも、市内各地域の歴史を知るための文字資料や図表等がたくさん展示されています。“わくわく”を探しにいきましょう！



1年生も本格的に 一人勉強への取組

今週から1年生が一人勉強に取り組み始めました。これまでは担任から「宿題」が指示されていた



わけですが、今後は自主的な学習を計画的に進めていく力が必要となります。もちろん、流れにしっかりと乗れるまでは担任から適宜、アドバイスを受けることになります。

さっそくノートに目を通す機会があり、『あっぱれノート』の進み具合を確認しましたが、なかなかの完成度に驚かされました。しりとりや言葉集め、絵と数字のマッチングや計算練習など、内容が豊かで、見やすいノートづくりがなされていました。何よりも感心したのは、毎日の学習にしっかりと「めあて」が書かれていたことです。上の学年でも忘れがちなことですが、目標をもって取り組もうという気持ちがあってもよく伝わってきます。今後も試行錯誤しながら進めていくこととなります。学習の定着を図る一環として、楽しみを加えながら、工夫いっぱい一人勉強ノートにしてほしいと思います。

週明けの登校について

台風への警戒を

台風10号の動きが心配されます。進路にあたる地方では最大級の警戒が呼びかけられています。速度の遅さや進路の不確かさが報じられており、今のところ本県への直接的な影響は週明けになる様子ですが、接近前にも風雨が強まることは考えられます。子どもたちの登下校や学習活動に影響が出ることも予想されますので、まず各家庭で悪天候への十分な警戒をお願いします。また、不測の事態への対応として、学校メールや tetoru での連絡(休日でも)があるかもしれません。どうかご承知おきください。